

interfm

The264th Programming Deliberation Committee

第 264 回番組審議会 議事録

開催日 2022 年 12 月 20 日 (火)

出席者：湯川れい子委員長、亀渕昭信委員、角田陽一郎委員、安藤美冬委員、長崎亘宏委員

1、

議題（審議番組）：永野とミッキーのLIVE BUZZ

放送日時：2022年11月25日（金）15:00 - 16:00

DJs：永野、Mickey

会社からの説明

洋楽ロックをこよなく偏愛する芸人永野と、洋楽情報をディープに掘るバイリン DJ ミッキーがお送りする洋楽復興バラエティ。洋楽でリスナーと好き勝手にじゃれあって遊ぶ1時間！コロナ禍を経て、いよいよ盛り上がりを見せる洋楽ライブシーン。この番組では、洋楽 LIVE の楽しいざわめ (BUZZ) をどんどん BUZZ らせるべく、熱く楽しく発信中。番組厳選のライブ情報はもちろん、この番組を聴けば話題のライブのチケット予約も可能。昔から洋楽が好きな往年のロックファンはもちろん、洋楽をあまり聴いたことのない世代へも、笑いとともに洋楽の奥深い世界に誘います。

委員からの意見・感想

審議委員 A

“洋楽復興バラエティ”というコンセプトが明快で良い。

特集するミュージシャンを深堀しながらもコアに盛り上げるだけでなく、楽しみ方も含め考えられていた。永野さんの陽気な切り込み、ミッキーさんの洋楽うんちくが巧妙だったし、番組内でコンサートのチケット予約ができるのも良いと思った。ゲスト ROLLY さんのディープパープルの話が達者で面白く聴けた、バラエティ的演出の工夫もされていた。

二人の声質が似ているので、今後の二人のキャラクター作りと構成台本にてルーティンの設定などの演出を期待したい。永野さんの SNS フォロワーが多めなので、それも活かした番組コミュニティ構築をしても良いのではないか。

審議委員 B

ローリーさんの話がめちゃくちゃ面白かった。永野さんはバラエティ番組のイメージが強くて、ロックの話聞くのは初めてだったが、あっという間の1時間だった。ディープパープル特集といっても話の幅がとても広く、クラシック音楽『魔王』から昔好きだったクーラシェーカーまで、

興味深かった。

「ひとつ前の世代へのアンチテーゼがロック」「誰もやっていない、ぶっ飛んだものをやる」など、ロックの話の中にも人生で役立つようなハッとさせられる言葉が散りばめられてあって、とっても元気と勇気をもたらした。番組紹介にもある通り、ロックに精通している人もそうでない初心者も楽しく聞ける番組だと思った。ローリーさんの話と二人の聴き手との掛け合いも素晴らしかった。

審議委員 C

ROLLY さんのディープパープルとビックバンドの話しがすごく面白かった、ただ、この番組を聴いてるとチケット予約ができるという放送中のワクワク感が少なかったのが残念。

ROLLY さんの話は編集しているのでも、“あと5分しかないんだけどこれだけ言わせて！”みたいな熱量がなく、話が面白いだけに勿体無いと感じた。その熱量が you tube などとの違いになるはず。またディープパープルを知らない人に向けた解説なども欲しいし、リスナーにどう伝えていくのかの構成台本の情報量が不足していると感じた。

審議委員 D

声が似ているだけに永野さんとミッキーさんの二人の役割りとキャラクターがいまひとつはつきりしない。永野さんとミッキーさんとのテンションに差があるので、ディレクターの演出でコントロールしていただきたい。ROLLY さんの音楽の繋がりのお話はとても良く番組がイキイキしていたし、ディレクターも B G M で曲を上手く合わせていてとても良かった。

特にバリハイとイミigrantソングの関係など大変興味深かった。今後は、音楽好き芸人、会社社長、政治家など畑の違うゲストを呼んで音楽の話聞くのも面白いのではないかな。

審議委員 E

やはり ROLLY さんのディープパープルのお話がびっくりするくらい面白かった。

金曜日のお昼3時には勿体無いくらいだった。ただ、そんな番組でサラブライトマンが一曲目にかかるのは違和感があった。今年も KISS、レディ・ガガ、ピリー・アイリッシュなど様々なビッグアーティストが来日公演をしているが、日本の来日公演の状況も変わってきている。来日公演のチケットを買うのも抽選制という昨今、この番組でだったらチケットを簡単にとれるという事が定着すればもっと魅力ある番組になる。また、かつての古いアーティストも丁寧に扱って、洋楽の新しいファンを増やして欲しい。

一会社側の回答

番組に対する評価、改善・要望などの意見を真摯に受け止め、より質の高い音楽番組の制作に向け改善を図る。

以上